

議会ブログはこちら▶



滝ノ沢神社祭典 4年ぶりのワッショイ!



議会構成決まる

- 議長 佐々木 修氏
- 副議長 佐々木悦男氏

ともに新任!

5月招集会議



5月招集会議（初議会）

会期は236日間に決定！

5月1日、任期満了に伴う村議会議員選挙で当選となった10名による最初の議会が開かれ、正副議長をはじめ各常任委員会の正副委員長の選任など議会内人事の構成を決めました。

会期は、12月22日までの236日間となります。

また、人事異動に伴う人件費の補正についての専決処分の報告がありました。

議会選出

○監査委員

佐藤 仁

○湯沢雄勝広域市町村圏組合議会議員

高橋 登志明

○秋田県後期高齢者医療広域連合議会議員

佐々木 修

専決処分

○令和5年度一般会計補正予算（第2号）



議長
10 佐々木 修

田子内字滝ノ沢
農業（56歳）
3期目

組織力の充実

この度の村議会改選にあたり、議長職を務めさせていただくことになり、改めてその重責に身のひきしまる思いであります。

日本全体が人口減少に転じた現在、各自治体では、社会の変化に伴う新しい課題に直面しております。村においても地域の事情を踏まえた上で、そのような課題に柔軟な対応をすることが求められております。

何より村民の皆様、行政、議会それぞれが一翼となり、三者一体で住民の暮らしの充実と、時代に沿う持続可能な「東成瀬村」の未来を作っていくかなければなりません。

議会としては、監視と議決を踏まえつつ「組織力の充実」を今任期の大きな目標とし、目が向けられていない部分や不十分な内容の指摘。また、求められる施策や視点の違う考えの提言。この意識を常に持ち、議会の活性化を進める考えであります。

今後も責任と緊張感を持ち、一方では一村民として常に初心を忘れず、職責を全うし、公平かつ円滑な議会運営に努めてまいります。

皆様のご指導、ご協力をお願い致しまして就任のご挨拶といたします。

就任にあたって



副議長
1 佐々木 悦男

岩井川字東村
議員（66歳）
3期目

議会の役割を果たす

改選にあたり、指名推薦をいただき、副議長という重責を担うことになりました。改めて、身の引き締まる思いをしております。

佐々木修議長を補佐し、再選5議員と新人5議員が議論を重ね合い、協力し、総合力を発揮し、議会運営が円滑に進むよう誠心誠意努めたいと考えております。

ロシア侵攻や新型コロナウイルス、頻発する紛争による世界情勢は、まだまだ予断を許さない状況にあります。東成瀬村ができることを一つひとつ着実に確実に実行していくことが大切だと考えます。

国の地方創生の流れを敏感に捉え、住民の意見を取り入れ、積極的な事業展開をしてゆく必要があります。

小さな村だからできる子育てにやさしい村、スポーツと文化活動で生き甲斐の持てる心身健康な住民、若者の移住、定住がしやすい環境の村づくり推進。

雪対策、雇用対策、少子高齢化対策などの課題解決、成瀬ダム完成後の新たな観光資源への活用を村当局と共に進めながら、議会としての役割をしっかりと果たしたいと考えております。

皆様のご指導、ご鞭撻をお願い致しまして、就任にあたってのご挨拶といたします。

【議席順】



2 高橋 登志明

岩井川字野尻
会社員（61歳）
初

慣例に囚われず新しい目線で

初めての議員活動にあたり、今後、財政が厳しくなる村の地方創生の取り組みに注視し、多様化する時代の中でどうすれば村民の暮らしが維持できるのかを皆で話し合い、過去の慣例に囚われず新しい目線で最善を判断したいと考えている。

また、民生委員の活動経験を活かして地域福祉の推進に努め、村民の声が行政に反映される村づくりを目指して努力してまいります。



4 伊勢谷 勝美

田子内字下田
農業（67歳）
2期目

村の知恵結集し、村政を前へ

2040年に1500人弱の人口推計がされている。2元代表制の下、村の将来を見据えた行政運営が求められていると認識している。村の様々な課題が山積している。

取組は、常に村民の目線で、村民第一で取り組んでいく。自分たちの村のことは、自分たちで責任をもって決定していく自立性が求められる。

村に生まれて住んでよかったと思ってもらえる村構築に励んでいく決意である。



3 佐藤 一人

田子内字平良
会社役員（43歳）
初

やりながら学びます

知ったかぶりだけはほしくないように、知らないことは知らない、できないことはできない、と早めに伝えます！皆さんに教えて頂けるように、自分の考えに固執せず、柔軟に考えを改めます。そのために、色々な所に出掛けて行って、人の話を聴き、ネットワークを広げ、情報を発信します。

村を内外から見つめ、課題を発見し、皆で解決できるように努めます。高齢者福祉充実と農家支援は必ず取り組みたい。



5 鈴木 実

椿川字真戸
旅館業（49歳）
初

地域資源(成瀬ダム周辺)を活かした観光の村づくり

今回5名の新人議員が誕生しました。議会も以前よりも若返りが図られ、私もその中の一人です。「新しい発想・豊かな発想」で村に活気を与えられるように頑張りたいと思います。

成瀬ダム完成後の観光ビジョンの明確化や少子高齢化による人口減少対策、住民が安心安全に生活できる村づくり。課題は多いですが、しっかり向き合っていきたいと考えております。まずは地域の声をしっかりと村政に届けることが重要なことだと思います。



6 高橋 健

橋川字堤
農業（73歳）
7期目

ふるさと再発見

地域にはまだまだ宝があるはずだ。ないものねだりではなく、あるもの探しを、根気よく進めます。

「共有」。行政と議会。地域と議会。そして議員間で、地域の課題や住民の思いを共有し、共に前に進む議会をめざします。



8 杉山 彰

橋川字五里台道上
農業（57歳）
初

村政はエキサイティング

この村は、都会生活に限界を感じる人々に新たな価値観や生活スタイルを提示できる力を秘めている。交流人口・移住者を飛躍させるために力を注ぎたい。

社会的弱者にこそ政治の光が当てられなければならない。村政が私たちの暮らしと直結していて、実はとてもエキサイティングなものであることを「議会だより」その他を通じてわかりやすく伝えていきたい。



7 高橋 清一

田子内字田子内
農業（71歳）
3期目

次世代にどう引き継ぐか

光と水と緑あふれる東成瀬村を、今後どのようにして次の世代に引き継ぐのか大きな課題である。

成瀬ダム完成後の村を、どう描くのか課題は多い。村の資源を有効活用し基幹産業である農業をどう元気づけていけるのか。また生産年齢人口の減少と超高齢化社会そして豪雪地帯で、今後どのように生活できるようにするのかを皆で話しあいながら考えていきたい。



9 佐藤 仁

岩井川字東村
農業（62歳）
初

議員の責務を果たす

長く厳しいコロナ禍の経済も動き始め、村も産業・観光の振興等、独創的な事業展開が求められています。この重要な時期を迎え、議員としての責務を自覚しながら、村の発展と自立継続に向け村民の皆さんのご期待に応えられるよう取り組んでまいります。

また地域の声を村政に反映していくとともに、安心して暮らせる村づくりに尽力してまいります。

常任委員会などの構成

産業建設常任委員会

委員長 高橋 健
副委員長 佐藤 一人
委員 佐々木悦男
高橋登志明
伊勢谷勝美
鈴木 実
高橋 清一
杉山 彰
佐藤 仁



総務教育民生常任委員会

委員長 高橋 清一
副委員長 鈴木 実
委員 佐々木悦男
高橋登志明
佐藤 一人
伊勢谷勝美
高橋 健
杉山 彰
佐藤 仁

議会運営委員会



委員長 伊勢谷勝美
副委員長 鈴木 実
委員 佐々木悦男
高橋 健
高橋 清一

議会広報対策特別委員会



委員長 杉山 彰
副委員長 高橋登志明
委員 佐々木悦男
高橋 清一
佐藤 仁

予算特別委員会

委員長 佐々木悦男
副委員長 高橋 清一
委員 議長を除く全議員

災害対策特別委員会

委員長 佐々木 修
副委員長 佐々木悦男
委員 全議員